



「挑戦する心」

静岡県養護教諭研究会
会長 山崎 永子

今年の冬、平昌オリンピックでの日本選手の活躍に日本中が歓喜しました。選手たちの自分に挑戦している姿と「思い出して、つまずいたなら・・・思い出して、くじけそうなら・・・」平昌オリンピック応援歌 SEKAINO OWARI の「サザンカ」のさびの部分为重なりました。選手たちの挑戦する心には、目標を達成する己だけの心の原風景をたくさん持っているのだらうという思いに馳せました。

研究会も新しい活動に挑戦してきた2年間でした。「養護教諭の職務をひらき・つなげ・深めよう—専門性とマネジメント力の発揮—」をテーマに、平成29年度冬季研修会は学校保健委員会を基盤とした「養護教諭のマネジメント力」を目的に開催しました。参加者256名と予想を大きく超える研修会となりました。また「実践事例集15」は、まさしく本研究テーマを具現化したものとなりました。運営面では、政令市における権限・財源移譲に伴う現状を会員の皆様に夏季研修会や冬季研修会を通じて報告してきました。関係機関の御理解、御協力により次年度も県下の養護教諭が会員として活動できますことを本当にありがたいと感じています。このように時代の動きに連動し、研究理論と情のある本研究会運営に役員一人一人がリスクをマネジメントしながら、挑戦する心のもと取り組んできました。今後、私たちの活動が大きな成果として各学校にリターンすることを次年度の研究会組織に期待します。



静岡県養護教諭研究会のHPを御覧ください

静岡県養護教諭研究会ホームページには、夏季および冬季研修会の様子や年3回の代表者会報告、会報「きんもくせい」等、研究会の活動内容が随時アップされています。また、今年度発刊された「事例集15」の資料も閲覧できます。

「保健室訪問」のページでは、各地区の先生方による掲示物がフォトアルバムとして掲載されています。アイデアや工夫が参考になると思います。

3月上旬には、第46回学校保健新聞（保健だより）特選作品を掲載しました。パソコンだけでなくスマートフォンでも検索可能です。ぜひ御覧ください。

本研究会HPのアドレス <http://s-tachibana.sakura.ne.jp/>

または、 で検索してください。





役員からお礼のメッセージ



皆様の御支援のおかげで無事に終わることができました。
役員一同、心より感謝申し上げます。

- ☆ 会誌「たちばな」の編集を通してかかわった方々、役員の仕事を通してかかわった方々。皆様とても魅力的な方で、この出会いと学びが今の私の宝となっています。ありがとうございました。
【副会長 竹内 美保】
- ☆ 「養護教諭にかかわる実態調査」の調査結果から、改めて、静岡県養護教諭研究会の歴史の深さを感じました。また、29年度からのデータ回答実施にあたり、会員の皆様の御理解とたくさんの御協力をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。
【副会長 増田 真澄】
- ☆ 「実践事例集 15」の編集を担当しました。編集や冬季研修会を通して、会員の皆様とつながることができ、実践をひろげること、ふかめることができました。2年間ありがとうございました。
【副会長 池ヶ谷 正子】
- ☆ ホームページ編集委員会を担当させていただきました。研究会の活動およびホームページ掲載に御協力いただいた会員の皆様に心より感謝申し上げます。2年間ありがとうございました。
【副会長 橋本 協子】
- ☆ 研究会の素晴らしさ、会員の向上心、一人職の横の繋がり意義深さを痛感した2年間です。事例集編集や多くの方との交流等、貴重な経験や出会いの機会をいただきありがとうございました。
【幹事 朝妻 尚美】
- ☆ 大変なことも、会長を中心にチームで乗り越えてこれた2年間でした。たくさんの方々との出会いや、たくさんの方々に支えていただけたことに感謝の気持ちでいっぱいです。
【幹事 清 美幸】
- ☆ これまでの研修や研究会の組織が、養護教諭ならではのチーム力でつながってきたこと、つながっていくことを体感しました。輝く先生方との出会いに感謝です。ありがとうございました。
【幹事 原 陽子】
- ☆ 組織検討委員会の仕事に関わらせていただき、先輩方が積み上げてきた活動・組織のすばらしさと養護教諭だからこそ仲間とつながる大切さを感じた2年間でした。ありがとうございました。
【幹事 織田 佳代子】
- ☆ 調査研究委員の仕事をしていただきました。長年のデータは、私たちを取り巻く環境や課題の改善につながる大変貴重なものであると改めて感じました。皆様の御協力に感謝申し上げます。
【幹事 鈴木 雅己】
- ☆ 県内の養護教諭のレベルの高さと研究会の研修内容の素晴らしさを実感した2年間でした。素敵な先生方との出逢いとこの経験は、かけがえのないものとなりました。本当にありがとうございました。
【幹事 名倉 宏美】
- ☆ 事務局の仕事に携わらせていただいたことにより、研究会の歴史の重みや皆様の情熱を実感しました。学びの多い2年間でした。温かな励ましの言葉や御協力に感謝申し上げます。
【事務局 高井 良子】
- ☆ 『親の背中をみて育つ』ではないですが、『先輩の背中をみて学ぶ』そんな2年間でした。貴重な経験をありがとうございました。
【会計 辻野 克美】
- ☆ 会員名簿や調査研究、「きんもくせい」の編集等を通して、県内養護教諭の皆様とのつながりを強く感じるとともに、多くのことを学ばせていただきました。御協力ありがとうございました。
【書記 中澤 恵里】
- ☆ 「きんもくせい 100号」の編集を担当し、先輩方が積み上げてきた歴史の重みとさらにつながっていくことへの重みを実感しました。ありがとうございました。
【書記 富田 宏美】
- ☆ 研究会の役員として8年間努めさせていただきました。いろいろなところで、多くの人とのつながりを実感した8年間でした。今後も更なる発展を祈願するとともに会員の皆様に感謝申し上げます。
【顧問 土屋 直子】

